

# 自衛隊のみなさん 米軍のみなさん ありがとう。



- 1 防災大国ニッポン～安心・安全世界一の国家へ**
  - ・「コンクリートから人へ」という政策を見直し、震災、津波対策を強化。
  - ・震災に強い交通網、情報網を築き、食料、燃料等の災害備蓄を増強。
- 2 東北地方の復興から日本再建へ**
  - ・東日本復興債によって、安全性と生産性の高い町づくりを促進。
  - ・農業や水の輸出産業化など、東北地方の経済復興を全力で支援。
- 3 エネルギー政策への取り組み強化**
  - ・原子力発電所の安全性を高め、一層の技術革新を促す。
  - ・メタンハイドレート等の新エネルギー開発を強力に促進。
- 4 防衛・防災一体となった安全な国づくり**
  - ・防衛・防災で活躍する自衛隊の強化、増員。日米同盟も強化。
  - ・救援活動の拠点となる震災対策空母を建造。

## 党員募集

幸福実現党にあなたも参加しませんか。  
 未来を創る「幸福実現党」を支え  
 ともに行動する党員大募集！

### ◆党員になると

- 幸福実現党の理念と綱領に賛同する18歳以上の方なら、どなたでもなることができます。党費は年間5,000円です。
- 資格期間は、党費を入金された日から1年間です。
- 幸福実現党の運営や活動、政策づくりなどに参画することができます。
- 幸福実現党の機関紙が送付されます。



**幸福実現党**

<http://www.hr-party.jp>

発行所 幸福実現党本部 東京都中央区銀座2-2-19 〒104-0061  
 電話 03-3535-3777 ©幸福実現党本部 2011年

## 夢を実現できる国を創ります！

幸福実現党 党首

ついき <sup>しゅうがく</sup> 秀学

1971年大阪府生まれ。  
 東京大学法学部政治コースを卒業後、宗教法人幸福の科学に入局。財務局長、専務理事などを歴任。妻と2男の4人家族。  
 趣味は読書と散歩。



**幸福実現  
 News**

第20号  
 2011年5月7日

国家的危機をプラスに転じさせる復興プランは、これだ！

**震災復興への道**

日本復活の未来ビジョン

最新刊！  
 大反響！



大川隆法

魂を救済する宗教活動こそ、最大の社会貢献であり、公益活動です。

宗教法人 **幸福の科学**



発行：幸福実現党 発売：幸福の科学出版 定価 1,470円（税込）

# ありがとう自衛隊

# ありがとう米軍

自衛隊の炊き出しはおいしい。温かい食事が食べられて幸せ。(10代女性)



米軍の方々は、がれきの中に写真や位牌(いはい)を見つけると、ちゃんと取っておいてくれる。言葉にできないくらいありがたい。(60代男性)



写真：アフロ

アメリカ人は、日本人が二人がかりで運ぶ冷蔵庫も、一人で軽々と肩に担ぎます。体力があって頼もしい。(60代男性)



親族を探して遺体安置所を回る毎日、ショックのあまり涙すら出ませんでした。でも、自衛隊音楽隊の慰問演奏を聴いたとたん、涙が止まらなくなりました。(60代女性)



私たちの学校はがれきの山だったけど、アメリカの人たちがきれいに掃除してくれたから、今では遊ぶこともできる。バッジやシール、ゲームなどもくれた。ありがとう。(9歳女兒)



東日本大震災の被災地では、大規模な救援活動が展開されました。

自衛隊は10万人を動員し、人命救助や物資の搬送、炊き出し、原発での放水など、幅広い支援活動にあたりました。

一方、全隊員の半数近くが災害派遣に投入されたことから国防が手薄になった隙(すき)をつき、中国のへりが自衛隊艦船に異常接近する事件が続いています。

防災、国防の両面で、国民の生命・安全・財産を確実に守るには、自衛隊の強化・増員を行うとともに、「平和を脅かす国家には、憲法9条の適用を外す」という憲法の解釈見直しが必要です。

また、米軍は支援活動を「トモダチ作戦」と名づけ、1万8千人を派遣。日米同盟の真価が発揮されました。

民主党政権になってから、日米同盟が冷え込んでいますが、今回の支援活動を機に「普天間基地問題」を解決し、日米同盟を強化すべきです。